

## 高校生と教育委員との意見交換会（意見概要）

**1 目的** 教育委員会（教育長、教育委員）が、教育に関するテーマに沿って市民等と意見交換することにより教育的ニーズを聴取する機会とし、教育行政の進展を図る。

### 2 日時・場所

令和4年12月21日（水）15：00～16：30

千葉ポートサイドタワー12階 第一・第二会議室（千葉市教育委員会内）

### 3 参加者

- ・高校生 6人（千葉市立千葉高校3人、千葉市立稲毛高校3人）
- ・教育長・教育委員 6人

### 4 意見交換テーマ

将来につながる高等学校教育について

- （1）各学校の魅力
- （2）社会で活躍するために必要な知識や能力

### 5 意見概要

高校生より「自身を通う学校について魅力と感じていることや、その魅力をどのように地域に還元できるか」や、「自身が思い描く将来なりたい姿や、そのために必要な知識や能力」について考えをお話いただいた後、教育長・教育委員を交え自由な意見交換を行った。

#### ■「各学校の魅力」について

<千葉市立千葉高校>

- ・総合的な探求の時間があることが魅力。千葉市に関連したテーマに沿って課題を見出し、その解決案を発表する。ポスターセッションなどにより、千葉市の課題を一般の方にも共有し、行動を促すことができる。
- ・理数科には課題研究やS-S-Field Studyなどのカリキュラムのほか、大学との外部連携講座がある。これらに参加し、課題を見つけて解決する力や考えを分かりやすく伝える発表力を身につけることができる。これらで学んだ理科の知識・面白さを地域の方へ伝えたい。きぼーで実施している「高校生による楽しい科学実験教室」などを定期的に小学校や保育園でできるとよい。
- ・選択科目が豊富にあることが魅力。大学で何を学びたいか、高校での学びとはどんなものかを考えるきっかけになる。
- ・部活動が盛んに行われていることが魅力である。公演会を行っており、地域の方々が見る機会も多いため、地域の活性化に貢献できる。

### <千葉市立稲毛高校>

- ・行事に対する生徒の意欲が高く熱中できるところが魅力。どんなに準備が大変でも、本気で取り組み楽しんでいる。テストも年8回となり、日ごろから勉強する習慣が身につくよう全力で取り組んでいる。
- ・総合的な学習の時間に力を入れているところが魅力である。仮説を立てて調査し、まとめ、発表することによりレポート、プレゼンテーション、調査の仕方なども学べる。「千葉市創生プロジェクト」により、市長に「千葉市を住みやすい街にする案」を提言するが、より実践的なものとするため、プレゼンテーション能力を生かして、企業に資金提供や活動協力を求め、形にすることで地域に還元できる。
- ・計画性を学べる学校だと思う。総合的な学習の時間でプレゼンテーションやレポートなどの発表について学び、スケジュールを調整する計画性を得た。やるべき仕事をしっかり終える能力は社会に出た後も役に立つ。教育委員の皆さんと話せるような場がもっと増えるとよい。
- ・英語を学びたかったため入学を希望した。

### ■「社会で活躍するために必要な知識や能力」について

- ・グローバルな人材でありたい。幼少期からの英会話教室、中高での生徒会長としての経験から、語学力や積極性は身につきつつある。海外の慣習や文化を学び、多様な視点で物事を見られるようにしたい。
- ・理系の職業につきたい。今は将来の道を決める材料を集めることを大切にしている。そのため、積極的に外部連携講座などに参加するよう心掛けている。専門的な知識よりも分野問わず幅広い知識を学んでいきたい。
- ・自立した大人になるため、様々な分野で幅広い知識や教養を身につけたい。生徒会で、学校全体を見る経験をし、先生・先輩からアドバイスをいただき、視野を広げていきたい。
- ・興味関心のあることを仕事にしたいため、自分の興味関心を理解することが必要。教えることが好きなため将来は教員になりたい。
- ・いろんな価値観を持つ人と1つのことを成し遂げるためにコミュニケーション能力が必要。
- ・将来、安全に飛行できるロケットの開発に携わり、宇宙を身近な存在にしたい。そのために、航空宇宙工学の知識や、英語の力が必要である。両方を学べる大学に入学し、スペースデブリの回収について研究したい。
- ・将来、海洋に関わる大学で海洋生物に関する研究をしたい。新種などを発見し科学に貢献したい。そのために、コミュニケーション能力と知的好奇心が必要。
- ・自己決定することが大切。それにより自身の決定について責任を持つことができる。